

財 政 状 況 の 公 表

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 9 月 30 日



令和**3**年**11**月
宇 城 広 域 連 合

目 次

I 令和2年度決算の概要		
1 一般会計		
（１）決算収支	．．．．．	1
（２）歳入決算の内訳	．．．．．	2
（３）歳出決算の内訳	．．．．．	4
2 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計		
（１）決算収支	．．．．．	6
（２）歳入決算の内訳	．．．．．	7
（３）歳出決算の内訳	．．．．．	7
II 統一的な基準による令和2年度財務書類		
1 財務書類	．．．．．	8
2 財務書類から算出される指標	．．．．．	10
III 令和3年度上半期の補正予算状況		
1 一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況	．．．．．	11
IV 令和3年度上半期の予算執行状況		
1 一般会計		
（１）歳入	．．．．．	12
（２）歳出〔現年分〕	．．．．．	12
（３）歳出〔繰越分〕	．．．．．	13
2 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計		
（１）歳入	．．．．．	13
（２）歳出	．．．．．	13
V 広域連合債及び一時借入金の状況		
1 広域連合債の状況	．．．．．	14
2 一時借入金の状況	．．．．．	15
VI 宇城広域連合財産の状況		
1 土地、建物及び重要物品	．．．．．	16
2 基金	．．．．．	19

（注）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は、合計と合致しないことがあります。

I 令和2年度決算の概要

1 一般会計

(1) 決算収支



令和2年度一般会計の決算収支は、前年度と比較すると歳入で13億3,433万円、歳出で11億2,000万円増加しました。歳入から歳出を単純に引いた形式収支は4億8,360万円の黒字となりましたが、汚泥再生処理センター更新事業や消防本部・北消防署耐震改築整備事業など令和2年度予算を翌年度に繰り越して使う財源が2億126万円あるため、この財源を形式収支から差し引いた実質的な差引額は2億8,233万円となりました。

[決算収支の推移]

(単位：千円、%)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	比較 [対前年度]	
				増減	伸び率
歳 入 総 額 (A)	3,569,203	4,622,615	5,956,950	1,334,335	22.4
歳 出 総 額 (B)	3,296,613	4,353,344	5,473,350	1,120,006	20.5
形 式 収 支 【 (A) - (B) 】 (C)	272,590	269,271	483,600	214,329	44.3
翌年度に繰り越すべき財源 (D)	73,740	97,498	201,262	103,764	51.6
実 質 収 支 【 (C) - (D) 】 (E)	198,850	171,773	282,338	110,565	39.2

(2) 歳入決算の内訳

令和2年度一般会計歳入決算の状況を見てみると、汚泥再生処理センター更新事業に係る「国庫支出金（循環型社会形成推進交付金）」が減額となった一方で、消防本部・北消防署耐震改築整備事業やエネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業の本格化に伴い、関係市町からの「負担金」や新たな借金である「広域連合債」は大幅に増額となりました。

❶ 一般財源・・・使途が特定されておらず、どのような経費にも使用できるもの

（例）分担金及び負担金

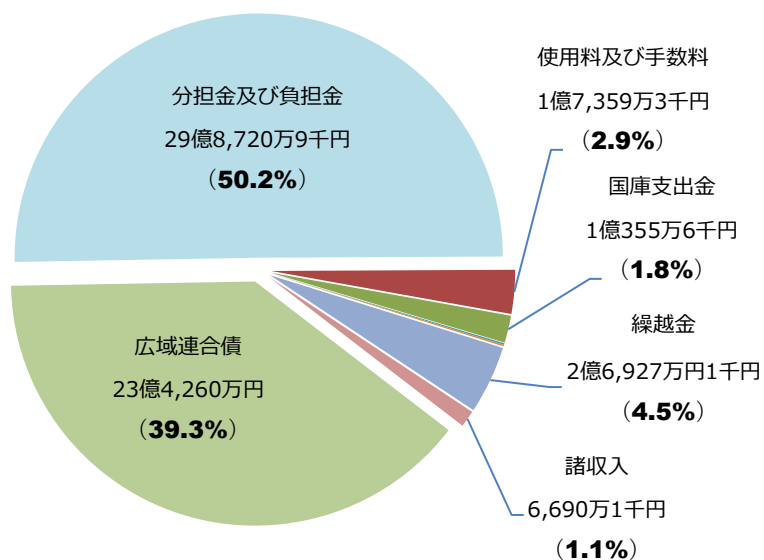
❷ 特定財源・・・施設整備に係る国からの補助金など、使途が特定されているもの

（例）使用料及び手数料、国庫支出金、県支出金、広域連合債など

[一般会計歳入決算]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較 (A)-(B)
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	
1 分担金及び負担金	2,987,209	50.2	2,706,676	58.6	280,533
2 使用料及び手数料	173,593	2.9	179,091	3.9	△ 5,498
3 国庫支出金	103,556	1.8	604,781	13.1	△ 501,225
4 県支出金	335	0.0	275	0.0	60
5 財産収入	4,997	0.1	7,444	0.2	△ 2,447
6 繰入金	8,488	0.1	8,351	0.2	137
7 繰越金	269,271	4.5	272,590	5.9	△ 3,319
8 諸収入	66,901	1.1	62,007	1.3	4,894
9 広域連合債	2,342,600	39.3	781,400	16.9	1,561,200
歳入合計	5,956,950	100.0	4,622,615	100.0	1,334,335



[関係市町等負担金]

(単位：千円)

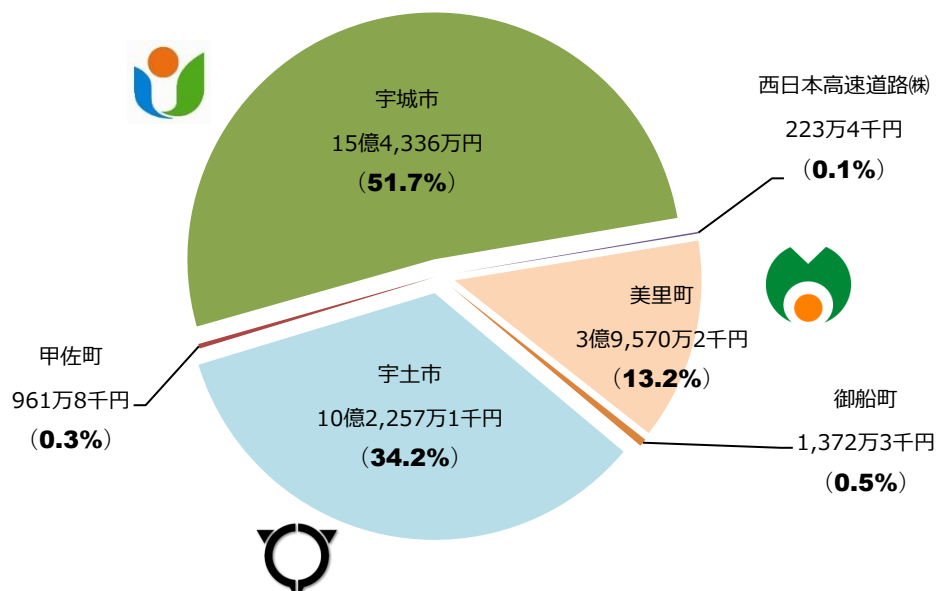
区 分	総 務 費 負 担 金	民 生 費 負 担 金	衛 生 費 負 担 金	消 防 費 負 担 金	合 計
宇 土 市	42,014	9,437	301,196	669,924	1,022,571
宇 城 市	71,381	15,923	571,928	884,128	1,543,360
美 里 町	20,210	4,727	156,736	214,029	395,702
御 船 町 甲 佐 町 衛 生 施 設 組 合			23,341		23,341
御 船 町			13,723		13,723
甲 佐 町			9,618		9,618
西 日 本 高 速 道 路 (株)				2,234	2,234
合 計	133,605	30,087	1,053,201	1,770,315	2,987,208



関係市町負担金の割合は？・・『宇城広域連合規約』に規定されています。

[負担割合の一例]

区 分	関係市町	負担割合
し尿処理施設管理運営等経費	宇土市・宇城市・美里町	均等割 10%、搬入量割 90%
消防に関する経費	宇土市・宇城市・美里町	関係市町の普通交付税に係る基準 財政需要額のうち、常備消防費に 相当する額を基準として算出



(3) 歳出決算の内訳

歳出はその用途により「目的別」と「性質別」に分けることができます。

① 目的別経費

「どのような目的に使うか」という分類です

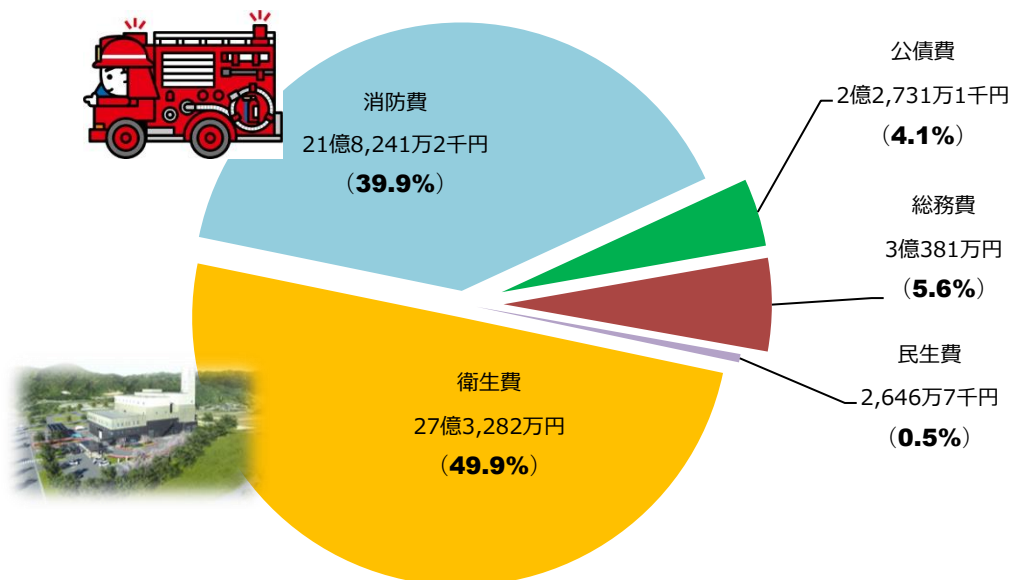
(例) ごみ処理など清掃関係に使用する経費は「衛生費」、消防関係に使用する経費は「消防費」など

構成割合を見てみると、汚泥再生処理センター及びエネルギー回収型廃棄物処理施設の整備事業や火葬場管理事業などに係る「衛生費」が全体の49.9%と前年度に引き続き最も高く(対前年度△5億455万円)、次いで熊本県宇城地域の防災拠点となる消防本部・北消防署耐震改築整備事業や消防ポンプ自動車購入事業など災害に強い安心・安全なまちづくりを推進する「消防費」が39.9%(対前年度+6億718万円)となっています。

[一般会計歳出決算・目的別]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較 (A)-(B)
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	
1 議会費	530	0.0	997	0.0	△467
2 総務費	303,810	5.6	325,165	7.5	△21,355
3 民生費	26,467	0.5	31,431	0.7	△4,964
4 衛生費	2,732,820	49.9	2,228,272	51.2	504,548
5 消防費	2,182,412	39.9	1,575,236	36.2	607,176
6 公債費	227,311	4.1	192,243	4.4	35,068
歳出合計	5,473,350	100.0	4,353,344	100.0	1,120,006



② 性質別経費

「どのような性質の経費なのか」という分類です

(例) 職員給与などは「人件費」、物品やコピー用紙などの購入費は「物件費」、広域連合債(借金)の返済に要する経費は「公債費」など

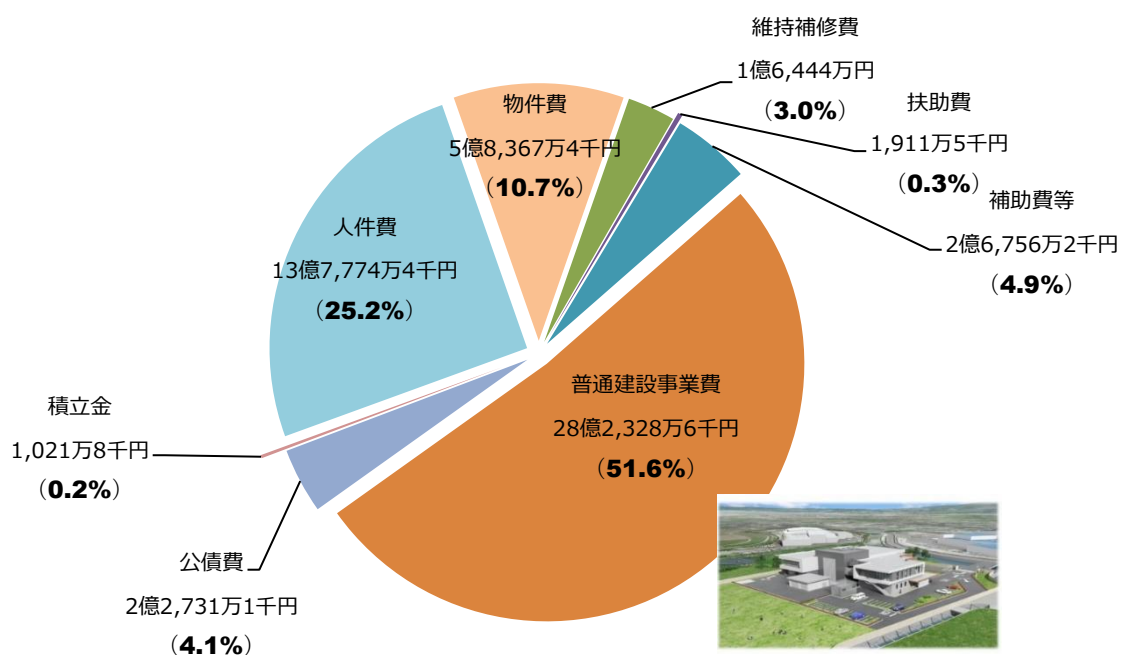
構成割合を見てみると、汚泥再生処理センター整備事業や消防本部・北消防署耐震改築整備事業を進めたことで、「普通建設事業費」が全体の51.6%を占め、前年度から11億3,814万円の大幅な増額となっています。次いで「人件費」が前年度から3,386万円減額の25.2%で、これは退職手当組合特別負担金や共済組合負担金の減が主な要因です。

[一般会計歳出決算・性質別]

(単位：千円、%)

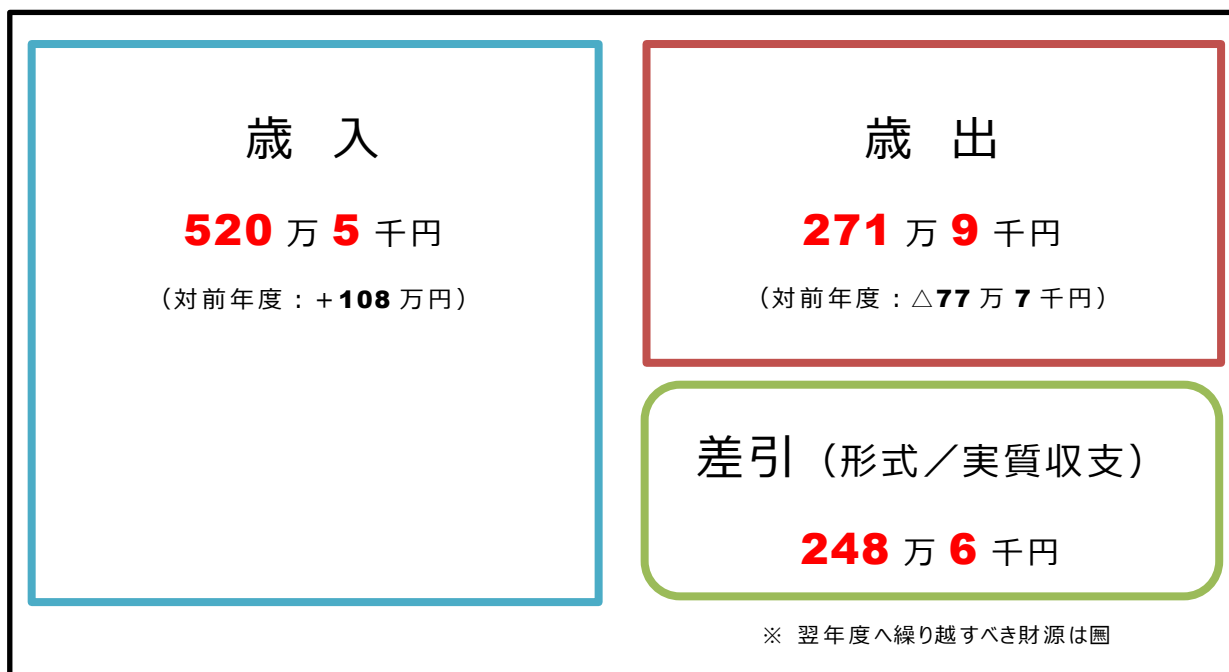
区分	令和2年度		令和元年度		比較 (A)-(B)
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	
1 人 件 費	1,377,744	25.2	1,411,600	32.4	△ 33,856
2 物 件 費	583,674	10.7	593,265	13.6	△ 9,591
3 維 持 補 修 費	164,440	3.0	140,983	3.2	23,457
4 扶 助 費	19,115	0.3	19,290	0.5	△ 175
5 補 助 費 等	267,562	4.9	300,165	6.9	△ 32,603
6 普 通 建 設 事 業 費	2,823,286	51.6	1,685,145	38.7	1,138,141
7 公 債 費	227,311	4.1	192,243	4.4	35,068
8 積 立 金	10,218	0.2	10,653	0.3	△ 435
歳 出 合 計	5,473,350	100.0	4,353,344	100.0	1,120,006

※ 上記の金額は、地方財政状況調査表の数値です。



2 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

(1) 決算収支



令和2年度宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の決算収支は、前年度と比較すると歳入で108万円増加、歳出で77万円減少し、歳入から歳出を単純に引いた形式収支は248万円の黒字となりました。なお、令和2年度予算を翌年度に繰り越して使う財源はありません。

[決算収支の推移]

(単位：千円、%)

区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	比較 [対前年度]	
				増減	伸び率
歳 入 総 額 (A)	1,934	4,125	5,205	1,080	20.7
歳 出 総 額 (B)	1,435	3,496	2,719	△ 777	△ 28.6
形 式 収 支 【 (A) - (B) 】 (C)	499	629	2,486	1,857	74.7
翌年度に繰り越すべき財源 (D)	0	0	0	0	—
実 質 収 支 【 (C) - (D) 】 (E)	499	629	2,486	1,857	74.7

結婚活動支援事業

STEP1 会員登録
 ・専属するもの
 ① 写真 (横書きサイズ) 3枚
 ② 印鑑
 ③ 本人確認書類 (運転免許証等の写し)

STEP2 支援センターを利用
 ・異性の方の公開用プロフィールの掲載ができる。
 ・お見合いを希望される場合は、相談員がマッチングのサポートいたします。

登録条件

- ① 男女共に結婚を希望する20歳以上の独身の人
- ② 男性は、関係市町(宇土市・宇城市・美里町)に住所がある人、または勤務している人
- ③ 宗教活動、政治活動、営利活動が目的でない人
- ④ 暴力団関係者ではない人

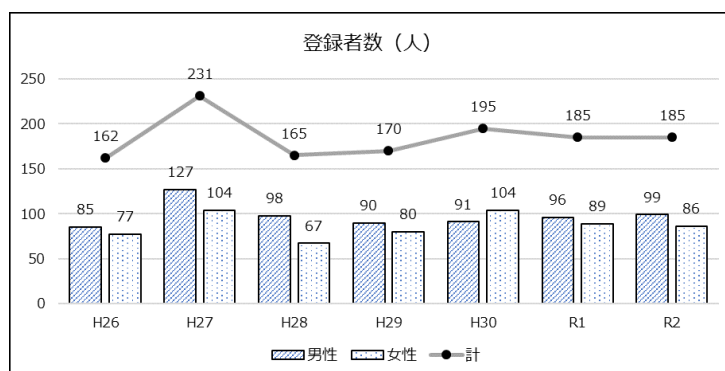
※イベント・開所情報については、宇城広域連合のホームページをご覧ください

・申込場所：宇城広域連合事務局2階 結婚活動支援センター
 ・開所日時：毎週日曜日(10時～17時)・水曜日(13時～19時) ※年末年始を除く
 ※新型コロナウイルス感染症対策に係る感染レベル2以下で開所します

・利用料等：利用申込料、相談料、お見合い料、成婚料等の料金は発生しません

宇城結婚活動支援センター 住所 〒869-0532 宇城市松橋町久貝 396-2
 (宇城広域連合事務局2階) TEL: 0964-32-4144 / 080-1720-7652 FAX: 0964-32-4152

成婚実績
29組



(2) 歳入決算の内訳

令和2年度宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳入決算の状況を見てみると、債券の運用による「財産収入」、違約金による「諸収入」が増額となりました。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳入決算]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較 (A)-(B)
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	
1 財産収入	4,465	85.8	3,607	87.4	858
2 繰越金	630	12.1	499	12.1	131
3 繰入金	0	0.0	0	0.0	0
4 諸収入	110	2.1	19	0.5	91
歳入合計	5,205	100.0	4,125	100.0	1,080

(3) 歳出決算の内訳

歳出決算の状況を見てみると、結婚活動支援相談委員を有償ボランティアの位置づけとし、これまでの「報酬」から謝意金として「報償費」へ振替えたことで、「人件費」が皆減、「補助費等」が増額となりました。

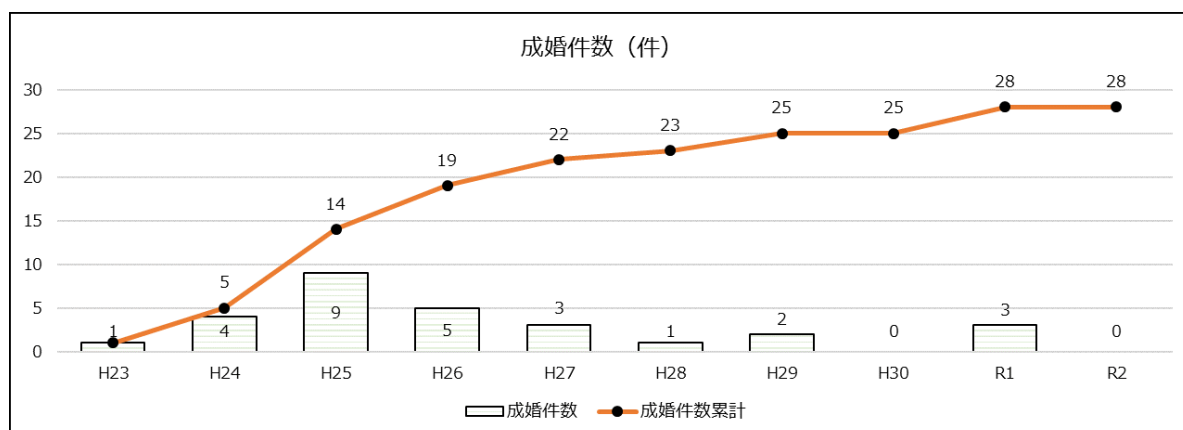
また、新型コロナウイルス感染症の影響で結婚活動支援事業を自粛したこと及び観光案内板更新事業の業務不履行による契約解除に伴い、基金からの繰入金が不要となったため、余剰財源を基金へ積み立てました。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳出決算・性質別]

(単位：千円、%)

款	令和2年度		令和元年度		比較 (A)-(B)
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	
1 人件費	0	0.0	1,620	46.3	△ 1,620
2 物件費	146	5.4	1,084	31.0	△ 938
3 補助費等	470	17.3	20	0.6	450
4 積立金	2,103	77.3	772	22.1	1,331
歳出合計	2,719	100.0	3,496	100.0	△ 777

※ 上記の金額は、地方財政状況調査表の数値です。



Ⅱ 統一的な基準による令和2年度財務書類

1 財務書類

地方公共団体における予算・決算に係る会計制度は、予算の適正・確実な執行を図るという観点から、確定性・客観性・透明性に優れた単式簿記による現金主義会計が採用されています。この方式は、予算執行状況を把握するのに適している一方、資産・負債のストック情報や減価償却費等のコスト情報の把握ができないといった課題がありました。

そこで、平成27年1月に「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」（総務大臣通知）が示され、固定資産台帳の整備と複式簿記による発生主義会計の導入を前提とする「統一的な基準」による財務書類の作成が要請されました。

本連合でも、この要請に基づき、平成28年度決算から統一的な基準による財務書類を作成し、公表しています。

令和2年度普通会計（一般会計＋特別会計）決算に係る財務書類は以下のとおりです。

貸借対照表

令和3年3月31日現在 (単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
固定資産	11,438	固定負債	4,213
有形固定資産	8,506	地方債	4,213
事業用資産	7,954	長期未払金	0
土地	863	退職手当引当金	0
立木竹	0		
建物	2,215		
工作物	449		
建設仮勘定	4,427	流動負債	372
インフラ資産	325	1年以内償還地方債	290
土地	0	未払金	0
建物	0	賞与等引当金	82
工作物	325	預り金	0
建設仮勘定	0		
物品	227		
投資その他の資産	2,932	負債合計	4,585
出資金	0	純資産の部	
基金	2,932		
その他	0		
流動資産	486		
現金預金	486	純資産合計	7,339
基金	0		
その他	0		
資産合計	11,924	負債及び純資産合計	11,924

行政コスト計算書&純資産変動計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日 (単位：百万円)

科目	金額
経常費用	2,677
業務費用	2,286
人件費	1,285
職員給与費	1,165
賞与等引当金繰入額	82
その他	38
物件費等	988
物件費	586
維持補修費	164
減価償却費	238
その他の業務費用	13
支払利息	8
その他	5
移転費用	391
補助金等	218
その他	173
経常収益	216
使用料及び手数料	174
その他	42
純経常行政コスト	2,461
臨時損失	1
臨時利益	0
純行政コスト	2,462
財源（税収・国庫補助金等）	3,091
本年度差額	629
その他	0
前年度末純資産残高	6,710
本年度末純資産残高	7,339

資産の部

- ① 有形固定資産 ・ ・ 85 億 566 万円 **【対前年度：+25 億 6,583 万円、+43.2%】**
- 汚泥再生処理センター更新事業（建設工事費・監理業務委託料）や消防本部・北消防署耐震改築事業（実施設計業務委託料・建設工事費）の増など
- ② 流動資産 ・ ・ 4 億 8,609 万円 **【対前年度：+2 億 771 万円、+74.6%】**
- 上記事業の財源である「税收等収入（関係市町負担金）」の増など

負債の部

- ① 固定負債 ・ ・ 42 億 1,317 万円 **【対前年度：+20 億 5,195 万円、+94.9%】**
- 汚泥再生処理センター更新事業に係る「一般廃棄物処理事業債」や消防本部・北消防署耐震改築整備事業に係る「緊急防災・減災事業債」など償還額を上回る新規発行があったことに伴う「地方債」の増など
- ② 流動負債 ・ ・ 3 億 7,233 万円 **【対前年度：+7,082 万円、+23.5%】**
- 令和元年度に借り入れた「一般廃棄物処理事業債（汚泥再生処理センター更新事業など）」の償還開始に伴う「1 年内償還予定地方債」の増など

経常費用

- ① 業務費用 ・ ・ 22 億 8,577 万円 **【対前年度：△1 億 2,231 万円、△5.1%】**
- 消防救急デジタル無線の減価償却が部分的に終了したことに伴う「減価償却費」の減
- ② 移転費用 ・ ・ 3 億 9,095 万円 **【対前年度：△4,688 万円、△10.7%】**
- 退職手当組合特別負担金の減額に伴う「補助金等」の減
 - 関係市町決算剰余金返還金が対前年度 2,708 万円の減額により「その他」の減

経常収益

- ① 使用料及び手数料 ・ ・ 1 億 7,359 万円 **【対前年度：△550 万円、△3.1%】**
- ごみ処理手数料や火葬場使用料の減
- ② その他 ・ ・ 4,171 万円 **【対前年度：△2 億 5,583 万円、△86.0%】**
- 昨年度に引き続き、退職手当組合の積立額が退職手当債務を超過しているものの、退職給付の増加に伴い、令和 2 年度はその超過額が減少に転じたことによる減

2 財務書類から算出される指標

統一的な基準による財務書類の作成状況等に関する調査（総務省）によると、令和3年3月末時点で一般会計等財務書類（令和元年度決算）を「作成済み」または「作成中」の団体は98.1%となっていることから、全国的に公会計の整備は進んでいます。

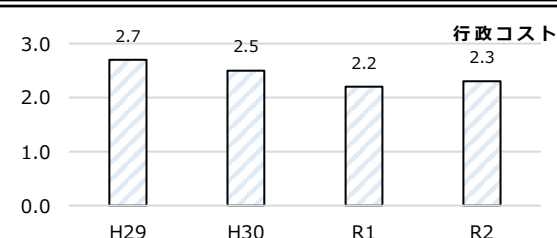
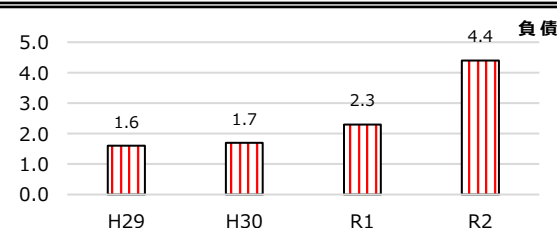
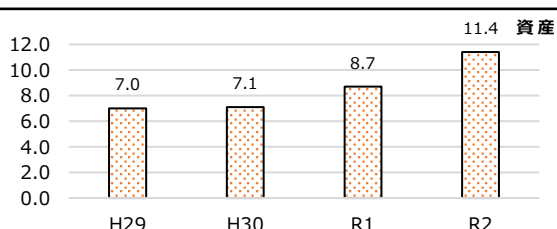
しかし、財務書類が十分に活用されているとは言い難く、指標の分析を行った（53.9%）、公共施設の見直し等を行う際の判断材料とした（5.4%）団体は少ない結果となりました。

本連合においても、資産管理や予算編成等へ効果的に活用していくことで、より健全で質の高い行財政運営を目指していきます。

住民一人当たり

資産額・負債額・行政コスト [万円]

= 各項目総額 ÷ 市町住民基本台帳人口（1月1日現在）

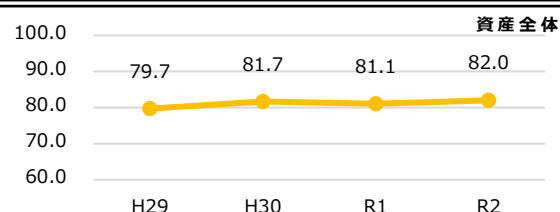
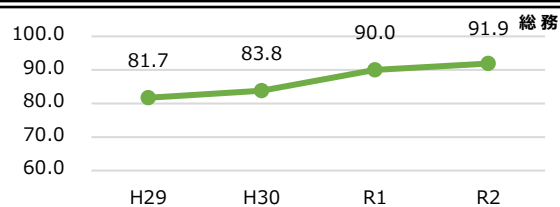
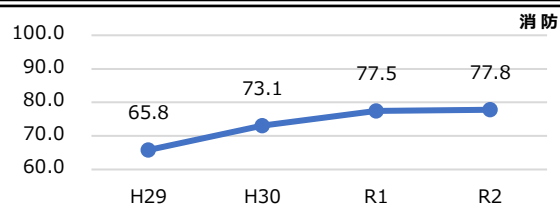
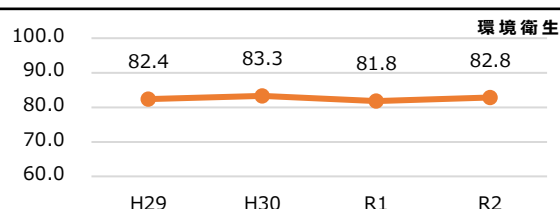


令和2年度は、汚泥再生処理センター更新事業や消防本部・北消防署耐震改築事業が進み、新しく資産を形成したことから住民一人当たり資産額は前年度に比べて2.7万円増加しています。しかし、その財源として多額の地方債を発行したことから、住民一人当たり負債額は前年度に比べて2.1万円増加しており、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業が本格化する次年度以降も増加する見込みです。

住民一人当たり行政コストは、経常収益の減額（理由はP9参照）により、前年度に比べて0.1万円増加しています。

行政目的別有形固定資産減価償却率 [%]

= 減価償却累計額 ÷ (有形固定資産合計 - 土地等の非償却資産 + 減価償却累計額)



法定耐用年数に対してどれくらい老朽化が進んでいるのかが分かります。資産全体の老朽化比率は80%を超えているため、大規模改修や建替えによる対策が必要な時期にきています。今後、「環境衛生」は汚泥再生処理センター及びエネルギー回収型廃棄物処理施設の整備事業が、「消防」は本部・北消防署耐震改築整備事業が完了するため、改善が見込まれます。

Ⅲ 令和3年度上半期の補正予算状況

1 一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況

一般会計

・・・

1回補正 予算額の増減なし

補正第1号（繰越明許費予算の計上のみ）

- 消防本部・北消防署耐震改築整備事業に係る備品購入を翌年度に繰越す必要性が生じたことでの繰越明許費予算の計上

宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

・・・

1回補正 450万円の増額

補正第1号（+4,500千円）

- 令和2年度予算で実施予定だった観光案内板更新事業について、受注者から契約解除の申し出があったため、再度予算の計上
 - ・ 歳入＝宇城ふるさと市町村圏基金繰入金
 - ・ 歳出＝観光案内板更新業務委託料

〔一般会計及び特別会計に係る上半期の補正状況〕

会計区分	当初予算	7月補正 (一般＝第1号) (特別＝第1号)	9月末 予算現額
一般会計	3,187,902	0	3,187,902
宇城ふるさと市町村圏 基金特別会計	4,484	4,500	8,984
合 計	3,192,386	4,500	3,196,886

IV 令和3年度上半期の予算執行状況

1 一般会計

(1) 歳入 …… 収入率 = 57.7% (対前年度比+33.5ポイント)

歳入予算科目のうち、関係市町等からの「負担金」や「使用料及び手数料」は概ね半分の収入状況となっていますが、「国庫支出金」や「広域連合債」は9月末における収入率が毎年度低い状況となっています。これは、建設事業の実績報告を年度末に実施することが多く、併せて補助金の交付請求や地方債の借入れ手続きを同時期に行うためです。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額(B)	3月31日現在 収入済額	差引額 (A)-(B)	収入率 (B)/(A)
1 分担金及び負担金	2,610,015	1,747,006		863,009	66.9
2 使用料及び手数料	157,162	80,554		76,608	51.3
3 国庫支出金	58,987	0		58,987	0.0
4 県支出金	179	0		179	0.0
5 財産収入	5,418	4,460		958	82.3
6 繰入金	11,000	0		11,000	0.0
7 繰越金	1	0		1	0.0
8 諸収入	67,440	8,354		59,086	12.4
9 広域連合債	277,700	0		277,700	0.0
歳入合計	3,187,902	1,840,374		1,347,528	57.7

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

(2) 歳出〔現年分〕 …… 執行率 = 32.9% (対前年度比+16.6ポイント)

歳出予算科目のうち、汚泥再生処理センター整備など多額の普通建設事業費を予算化している「衛生費」の執行率が、他の科目に比べ低い数値となっています。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額(B)	3月31日現在 支出済額	予算残額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
1 議会費	1,797	54		1,743	3.0
2 総務費	131,215	29,477		101,738	22.5
3 民生費	33,443	11,608		21,835	34.7
4 衛生費	1,248,872	253,714		995,158	20.3
5 消防費	1,445,320	606,550		838,770	42.0
6 公債費	307,355	148,828		158,527	48.4
7 予備費	19,900	0		19,900	0.0
歳出合計	3,187,902	1,050,231		2,137,671	32.9

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

(3) 歳出〔繰越分〕 …… 執行率 = 0.5%

令和3年度の繰越事業に係る執行率の内訳は、「エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業」=7.76%（支出済額 8,760 千円／予算現額 112,936 千円）、「汚泥再生処理センター更新事業」=0.0%（0 千円／294,875 千円）、「消防本部・北消防署耐震改築整備事業」=0.0%（83 千円／1,040,680 千円）、「高機能消防指令設備整備事業」=0.0%（0 千円／470,212 千円）」となっています。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額(B)	3月31日現在 支出済額	予算残額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
4 衛生費	407,811	8,760		399,051	2.1
5 消防費	1,510,892	83		1,510,809	0.0
歳出合計	1,918,703	8,843		1,909,860	0.5

2 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

(1) 歳入 …… 収入率 = 24.8% (対前年度比+1.1ポイント)

歳入予算については、平成30年度に開始した債券運用（国債・政府保証債など）に係る上半期分の利子収入のみで、繰越金は決算認定後の11月、基金からの繰入金は観光案内板更新事業費確定後の年度末に収入する予定です。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額(B)	3月31日現在 収入済額	差引額 (A) - (B)	収入率 (B) / (A)
1 財産収入	4,462	2,229		2,233	50.0
2 繰越金	1	0		1	0.0
3 諸収入	21	0		21	0.0
4 繰入金	4,500	0		4,500	0.0
歳入合計	8,984	2,229		6,755	24.8

(2) 歳出 …… 執行率 = 2.7% (対前年度比+0.1ポイント)

歳出予算については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため結婚活動支援事業を一時中断していること、また平成10年・11年に設置された管内8基の観光案内板の情報更新が年度末に完了予定のため、執行率は低くなっています。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額(B)	3月31日現在 支出済額	予算残額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
1 総務費	8,934	246		8,688	2.8
2 予備費	50	0		50	0.0
歳出合計	8,984	246		8,738	2.7

V 広域連合債及び一時借入金の状況

1 広域連合債の状況

上半期の状況は、新たな借入れを行わず、今年度償還予定額の約半分を返済したところです。下半期は、各種事業の完了に伴う借入れを年度末または出納整理期間（令和4年4月から5月まで）に予定しています。

令和3年9月末の広域連合債残高は43億6,120万円で、汚泥再生処理センター更新事業や龍燈苑火葬場建設事業などに伴う「衛生債」が71.1%（対前年度+14億7,246万円）、次いで消防本部・北消防署耐震改築整備事業、消防ポンプ自動車購入事業などに伴う「消防債」が28.8%（対前年度+6億1,548万円）となっています。また、資金の借入先は、財政融資資金が61.3%と最も高くなっています。

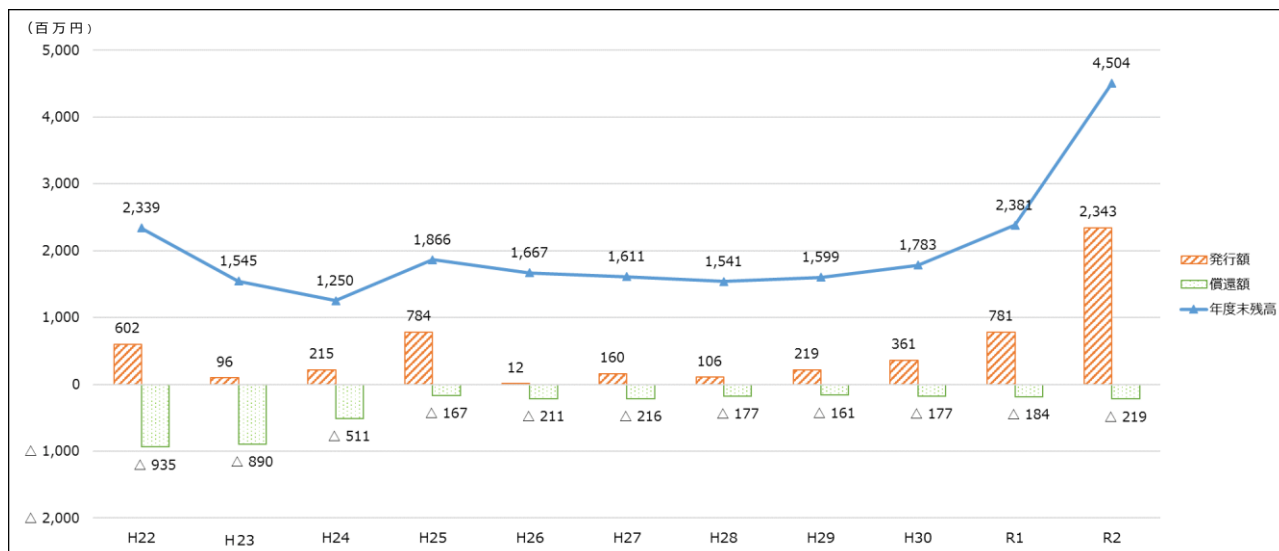
今後は、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業（衛生債）や高機能消防指令設備整備事業（消防債）などの大型事業に対して、償還額を上回る新たな借入れを行うため、広域連合債残高はさらに増加する見込みです。したがって、国の財政措置が有利な地方債を選択するなど、関係市町の将来負担が大きくならないような計画的な借入れが重要となります。

〔目的別広域連合債現在高〕

（単位：千円、％）

区 分	令和2年度末 現在高 (A)	令和3年度上半期		令和3年9月末 現在高 (A) + (B) - (C)	構成比
		借入額 (B)	償還元金 (C)		
1 総 務 債	754	0	188	566	0.0
2 民 生 債	0	0	0	0	0.0
3 衛 生 債	3,187,017	0	84,045	3,102,972	71.1
龍 燈 苑	207,740	0	20,380	187,360	4.3
寂 静 の 里	0	0	0	0	0.0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	136,635	0	13,093	123,542	2.8
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	211,513	0	11,640	199,873	4.6
環 境 再 生 セ ン タ ー	2,631,129	0	38,932	2,592,197	59.4
4 消 防 債	1,311,327	0	56,219	1,255,108	28.8
5 災 害 復 旧 債	4,726	0	2,175	2,551	0.1
事 務 局	75	0	38	37	0.0
龍 燈 苑	100	0	50	50	0.0
寂 静 の 里	150	0	75	75	0.0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	925	0	275	650	0.0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	1,125	0	562	563	0.0
環 境 再 生 セ ン タ ー	275	0	138	137	0.0
常 備 消 防	2,076	0	1,037	1,039	0.1
合 計	4,503,824	0	142,627	4,361,197	100.0

[広域連合債の発行額及び償還額の状況]



消防本部・北消防署新庁舎イメージパース



環境再生センター

2 一時借入金の状況



一時借入金とは？・・・歳計現金に不足を生じた場合に、その期間の資金繰りのために金融機関などから一時的にお金を借り入れること。

※ 一時借入金の最高額（限度額）は、その年度の予算によって定める

一般会計において、令和3年2月に14億円の借入れを行いました。同年4月中に全額返済しています。なお、令和3年度の新たな一時借入金はありません。

(単位：百万円)

会計区分	最高額 (限度額) ※	令和2年度	令和3年度			令和3年 9月末残高
		前年度末残高 (R3.3.31)	令和3年 4月末残高	令和3年5月以降の累計		
				借入額	償還額	
一 般 会 計	2,500	1,400	0	0	0	0

※ 一時借入における最高額は、借入現在高の上限額であり、当該年度中の数回にわたる借入額の累計ではありません

VI 宇城広域連合財産の状況

1 土地、建物及び重要物品

[土 地]

(単位：㎡)

区 分	令和3年3月31日現在	令和3年9月30日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	148,459.63	148,459.63	0.00	
連 合 事 務 局	1,646.03	1,646.03	0.00	
龍 燈 苑 火 葬 場	15,794.00	15,794.00	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	4,403.00	4,403.00	0.00	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	32,449.95	32,449.95	0.00	
ご み 焼 却 施 設	22,662.95	22,662.95	0.00	
松 山 最 終 処 分 場	9,787.00	9,787.00	0.00	
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	75,256.65	75,256.65	0.00	
ご み 処 理 施 設	73,353.65	73,353.65	0.00	
栗 崎 最 終 処 分 場	1,903.00	1,903.00	0.00	
し 尿 処 理 場	9,656.00	9,656.00	0.00	
消 防	9,254.00	9,254.00	0.00	
本 部 ・ 北 消 防 署	9,254.00	9,254.00	0.00	
【 普 通 財 産 】	12,402.22	12,402.22	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	12,402.22	12,402.22	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	3,930.22	3,930.22	0.00	
旧 ご み 処 理 場 跡 地	8,472.00	8,472.00	0.00	
合 計	160,861.85	160,861.85	0.00	

[建 物]

(単位：㎡)

区 分	令和3年3月31日現在	令和3年9月30日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	25,813.15	29,184.71	3,371.56	
連 合 事 務 局	580.85	580.85	0.00	
本 庁 舎	549.27	549.27	0.00	
倉 庫 ・ 物 置	31.58	31.58	0.00	
龍 燈 苑 火 葬 場	2,224.43	2,224.43	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	1,226.95	1,226.95	0.00	
火 葬 場	1,172.77	1,172.77	0.00	
ポ ン プ 室	6.18	6.18	0.00	
車 庫	48.00	48.00	0.00	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	3,967.69	3,967.69	0.00	
ご み 焼 却 施 設	3,952.89	3,952.89	0.00	
松 山 最 終 処 分 場	14.80	14.80	0.00	
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	9,515.73	9,515.73	0.00	
ご み 処 理 施 設	4,844.63	4,844.63	0.00	
リ サ イ ク ル プ ラ ザ	4,445.13	4,445.13	0.00	
栗 崎 最 終 処 分 場	225.97	225.97	0.00	
し 尿 処 理 場	3,070.13	6,441.69	3,371.56	施設新設に伴う増
消 防	5,227.37	5,227.37	0.00	
本 部 ・ 北 消 防 署	1,313.46	1,313.46	0.00	
通 信 指 令 棟	296.11	296.11	0.00	
美 里 分 署	260.25	260.25	0.00	
三 角 分 署	299.79	299.79	0.00	
豊 野 分 署	315.50	315.50	0.00	
網 田 分 署	363.50	363.50	0.00	
小 川 分 署	368.65	368.65	0.00	
南 消 防 署	2,010.11	2,010.11	0.00	
【 普 通 財 産 】	33.12	33.12	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	33.12	33.12	0.00	
事 務 所	33.12	33.12	0.00	
合 計	25,846.27	29,217.83	3,371.56	

[物 品]

(単位：台、個)

区 分	令和3年3月31日現在	令和3年9月30日現在	増 減
連 合 事 務 局	4	4	0
普通乗用自動車	1	1	0
軽乗用自動車	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
ローパーテーション	1	1	0
龍 燈 苑 火 葬 場	1	1	0
火葬炉予備台車	1	1	0
寂 静 の 里 火 葬 場	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	5	5	0
エアラインマスク	1	1	0
剪定くず等破砕機	1	1	0
油圧ショベル	1	1	0
カラープリンタ	1	1	0
フロンガス回収機	1	1	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	13	12	△ 1
普通貨物自動車	1	1	0
ダンプトラック	2	2	0
フォークリフト	2	2	0
ユンボ	2	1	△ 1
タイヤショベル	2	2	0
動力草刈機	1	1	0
真空管処理機	1	1	0
エアシャワー	1	1	0
バキュームクリーナー	1	1	0
環 境 再 生 セ ン タ ー	4	3	△ 1
普通乗用自動車	1	1	0
ダンプトラック	2	2	0
塵芥収集車	1	0	△ 1
消 防	76	75	△ 1
はしご付消防ポンプ自動車	1	1	0
救助工作車	2	2	0
化学消防ポンプ自動車	1	1	0
水槽付消防ポンプ自動車	1	1	0
消防ポンプ自動車	8	8	0
資機材搬送車	3	3	0
高規格救急自動車	10	10	0
査察車	2	2	0
指揮車	1	1	0
指令車	2	2	0
普通乗用自動車	3	3	0
軽貨物自動車	4	4	0
冷暖房器具類	3	3	0
事務機器類	3	3	0
警防資機材等	32	31	△ 1
合 計	104	101	△ 3

2 基金

(単位：千円)

区 分	令和3年3月31日現在	令和3年9月30日現在	増 減
【 一 般 会 計 】	825,591	825,592	1
龍 燈 苑 火 葬 施 設 整 備 基 金	18,724	18,724	0
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金	31,733	31,733	0
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金 (御 船 町 甲 佐 町 衛 生 施 設 組 合 含 む)	60,020	60,020	0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	20,562	20,562	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	150,275	150,275	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 建 設 等 基 金	503,873	503,873	0
環 境 再 生 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	5,515	5,516	1
消 防 施 設 等 整 備 基 金	34,889	34,889	0
【 特 別 会 計 】	1,018,577	1,018,577	0
宇 城 ふ る さ と 市 町 村 圏 基 金	1,018,577	1,018,577	0
合 計	1,844,168	1,844,169	1

○ 発 行 : 宇城広域連合

事務局 総務課 企画財政係

○ 住 所 : 〒869-0532

熊本県宇城市松橋町久具 396 番地 2

○ T E L : 0964-32-4144